

「秋田弁」は フランス語

秋高32年卒同期会総会

平成二十二年九月十日ホテルメトロポリタン秋田に32会のメンバー四十名が集まりました。卒業以来五十三年ぶりに初参加の方もおり、大阪、愛知等遠方からの出席者も多く、楽しく賑やかな集まりとなりました。宴の前に、三浦行義（元NHKアナウンサー）さんから、軽妙なトークを披露して戴きました。其中で地元の私達より流暢な秋田弁と、華麗なフランス語を対比させ、発音、イントネーションとも似ている点を面



白く聞かせてくれました。大阪から出席した三浦昭爾さんの乾杯で、宴が始まりました。駅前校舎の秋高健児に戻り大いに盛り上がった頃、偶然隣室で開催されておった「33会」から青山先生、石川錬治郎さん（元秋田市長）来室し、

またまた盛り上がりました。終宴には、三年振りにガンを克服した、佐々木信吾副会長の力強いメッセージがあり、全員で♪天上遥かに♪を大合唱し、二次会へと移行しました。（S32卒 國安志郎）



土井晩翠は 英語の教師

3年B組・田ム鉄先生

平成二十二年六月二十四日に、昭和三十三年秋高健児十七名が柏市三井ガーデンホテルへ集合しました。当時の三年B組、担任は我らが《タムテツ》こと、田村鉄男先生、

今年で八十七歳、まず挨拶をお願いしたところ「久しぶりで何よりだ」で、一気に座は盛り上がり、たちまち昭和の駅前校舎のホームルームの延長と化し、会話がはずみ、談笑の輪が広がりました。田村先生は彼の《土井晩翠》の教え子であり、「諸君は何の担当の先生と思うか？」私たちが「国文学、漢文」とか答えると「誰もがそう思うだろうが、実は英語の教師であり、其のほかフランス語、ドイツ語が堪能であり、二高生なのだから、せめて三カ国語程度マスターしなさい」と諭され愕然とした思いがあったと、懐かしく話されておりました。

最後に、三年Bクラス愛唱歌、土井晩翠作「星落秋風五丈原」を全員で大きな声で大合唱しました。

（S32卒 國安志郎）

同窓会旗を 新調し披露

北秋田支部総会

北秋田支部同窓会が七月三十一日、北秋田市のホテルニュー松尾「耕ホール」で開かれた。北秋田市と上小阿仁村に住む幅広い世代の二十人が出席、母校と同支部の一層の発展を誓い合った。



旧鷹巣阿仁支部を改称して初となる二年ぶりの開催。奈良正人幹事長（S41年卒）の開会の言葉に続き、藤原高司支部長（S29年卒）が「母校の発展を願い、今後も世代の隔てなく交流を深めていこう」と述べた。

総会では、新調した同窓会旗もお披露目され、記念撮影で一緒にパチリ。会員一同の表情もどこか誇らしげだった。その後、懇親会に移り、出席者全員で校歌を高らかに歌い上げた後、寺田事務局長の発声で乾杯。テーブルを囲み、思い出話などに花を咲かせた。当地に赴任したばかりの会員に先輩諸氏がアドバイスを送る場面もあり、それぞれが様々な知己を得て交友を深める貴重な機会となった。

40周年を祝う

昭和45年卒仙台「横の会」



昭和45年卒、秋高同窓会仙台支部「横の会」の40周年記念の集いが、7月3日仙台市で開かれた。当日は故郷秋田はもちろん、遠くは沖縄からも参加、52名が同期のきずなを深めあった。